

# 痛み和らげ生活の質向上

## 病院の実力 ～神奈川県編 192

### 病院の実力「がんの緩和ケア」 医療機関別2022年実績 (読売新聞調べ)

医療機関名	チームの新規患者 (人)	外来の新規患者 (人)	他施設からの紹介 (人)	緩和ケア病棟の病床数 (床)	緩和的放射線治療 (人)
平和	517	517	517	16	0
聖マリアンナ医大	416	72	0		191
横浜市大病院	308	95	0		113
けいゆう	305	67	1		298
川崎市立井田	262	385	212	23	42
北里大	236	65	4		250
東海大	214	94	0		117
東名厚木	208	69	69	14	26
湘南鎌倉総合	196	9	2		118
聖マリアンナ医大横浜市西部	181	—	—		0
済生会横浜市南部	171	55	0		26
横浜市立みなと赤十字	164	6	0	25	41
昭和大横浜市北部	151	420	263	25	11
横浜労災	145	9	0		—
市立川崎	141	3	2		153
済生会横浜市東部	126	1	0		83
横須賀共済	109	75	0		60
昭和大藤が丘	95	12	0		6
新百合ヶ丘総合	86	139	115	21	55
関東労災	81	—	—		124
県立がんセ	76	106	0	20	345
平塚市民	74	18	1		50
聖隷横浜	65	140	0	20	0
藤沢市民	45	45	1		89
川崎市立多摩	16	73	24	12	0
宮川	—	—	—	16	0

「セ」はセンター、「一」は無回答または不明。  
緩和ケア病棟の病床数(床)は24年2月現在。  
空欄は、病棟がない施設。

今回は「がんの緩和ケア」を取り上げる。一覧表には2022年の新規患者数などの実績を示した。  
患者や家族の心身のつらさを和らげる緩和ケアについて、国のがん対策の基本計画は「がんを診断された時から提供する」としている。がん

## がんの緩和ケア

治療と並行して行い、病状に応じて比重を変えてゆく。がん診療に携わる全ての医師や医療従事者が行うものだ。  
がん患者は様々な身体的苦痛に悩まされ、例えば痛みは患者の5割が抱えているとされる。不安や抑うつなどの精神的苦痛、仕事や治療費の心配、死への恐怖などにも直面する。



平和病院  
高橋修 緩和支援センター長

## 患者、家族心に寄り添う

「緩和ケアチーム」は、緩和ケア医や精神科医、がん看護や緩和の専門資格を有する看護師、薬剤師や管理栄養士などがメンバーとなる。  
近年重要性を増しているのが、通院中の患者に専門的

治療と並行して行い、病状に応じて比重を変えてゆく。がん診療に携わる全ての医師や医療従事者が行うものだ。  
がん患者は様々な身体的苦痛に悩まされ、例えば痛みは患者の5割が抱えているとされる。不安や抑うつなどの精神的苦痛、仕事や治療費の心配、死への恐怖などにも直面する。

緩和ケアは、終末期の患者を対象にしたものと思われがちだが、がんを診断された早期から治療と並行して利用することで、仕事との両立など生活の質向上につながる。進行に伴う容体悪化を遅らせることができる場合もある。

緩和ケアには「全く治療をせずに見守るだけ」というイメージもあるようだが、実際は手術や放射線治療など直接的な治療以外は、ほぼ全般を担う。痛みを和らげる治療だけでなく、腹水を抜く処置などもある。

がんによる痛みの原因は、がん自体によるものや治療によるものなど様々だ。薬物療法や緩和的放射線治療、神経

専門病棟だ。人生の最終段階にある患者を受け入れるだけでなく、在宅などでのケアへの移行を支援する。  
腫瘍に放射線をあてる「緩和的放射線治療」は、骨転移などによる痛みやしびれを軽減する。  
心身の痛みやつらさを抱えきれない時は、担当医や近くの医療従事者に遠慮なく伝えてほしい。

ブロックなどを組み合わせて行う。  
薬物療法は9割以上の患者が利用し、鎮痛剤や抗生剤、医療用麻薬などを使い分け

緩和ケアには「全く治療をせずに見守るだけ」というイメージもあるようだが、実際は手術や放射線治療など直接的な治療以外は、ほぼ全般を担う。痛みを和らげる治療だけでなく、腹水を抜く処置などもある。

緩和ケアには「全く治療をせずに見守るだけ」というイメージもあるようだが、実際は手術や放射線治療など直接的な治療以外は、ほぼ全般を担う。痛みを和らげる治療だけでなく、腹水を抜く処置などもある。

緩和ケアには「全く治療をせずに見守るだけ」というイメージもあるようだが、実際は手術や放射線治療など直接的な治療以外は、ほぼ全般を担う。痛みを和らげる治療だけでなく、腹水を抜く処置などもある。

緩和ケアには「全く治療をせずに見守るだけ」というイメージもあるようだが、実際は手術や放射線治療など直接的な治療以外は、ほぼ全般を担う。痛みを和らげる治療だけでなく、腹水を抜く処置などもある。

緩和ケアには「全く治療をせずに見守るだけ」というイメージもあるようだが、実際は手術や放射線治療など直接的な治療以外は、ほぼ全般を担う。痛みを和らげる治療だけでなく、腹水を抜く処置などもある。

全国の調査結果は15日  
の「安心設計」面に  
掲載しました。